

(令和元年度単年度経営計画)

京都シティ開発(株)	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	-----------------------

基本事項

所管局課	建設局都市整備部市街地整備課	本市出えん金	279,900 千円
基本財産/資本金	561,000 千円	本市出えん率	49.9 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	存続	目標年度	-
-----	----	------	---

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	<p>主要部門のラクト山科ショッピングセンター運営事業において、平成30年10月の20周年をスタート地点として、前計画期間において実施した顧客・マーケット調査・研究により得た顧客ニーズ・今後のショッピングセンター展開の在り方等を踏まえ、より地域に根ざした活力ある新たなショッピングセンターとして成長と発展を目指す。</p> <p>自主事業部門の山科駅西駐車場・駐輪場の運営事業において、山科駅前である好立地を活かし、利用台数の維持・増加を目指す。</p>
財務面	<p>当計画期間においては、ラクト山科ショッピングセンターにおけるキーテナントとの賃貸借契約期限の到来や、その後の計画的なリニューアル、また、指定管理者3施設の再選定など、当社の財務に大きく影響する事案が控えており、社内外での情報共有・調整を適切に行いつつ、適正な資金管理を行い、利益の確保に全力で取り組む。</p>
組織面	<p>新たなショッピングセンターとしての成長と発展及び当社の経営理念である「安全・安心・快適なまちづくりの具現化」、「地域社会の豊かな暮らしと賑わいのある都市生活への貢献」を実現するため、将来の担い手確保に向けた社員の育成に取り組み、組織強化を図る。</p>
その他	<p>当社の経営理念の一つである「安全・安心・快適なまちづくりの具現化」や、地域貢献の実践に向け、当社の所管施設である商業施設、駐車・駐輪場、指定管理者3施設などの公共施設等と近接するホテル、医療機関、公共交通機関、事業所・店舗や官公署、地元団体などと連携した取組を行う。</p>

当年度の取組目標に対する意見

所管局	<p>業務に関しては、ラクト山科ショッピングセンター大丸退店跡区画について予定どおり本年11月にリニューアルオープンできるよう、リニューアル工事の適切・安全な進捗管理に努めていただきたい。</p> <p>財務に関しては、大丸退店による賃料減及びリニューアル工事による経費増等により厳しい状況となることを見込まれるが、リニューアルオープン後の安定的な収益基盤の確立につなげられるよう、当年度は収支状況の把握及び進捗管理を徹底していただきたい。</p>
-----	--

当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	
所管局	

(令和元年度単年度経営計画)

京都シティ開発(株)	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	-----------------------

(1)業務に関する取組

目標1 「ラクト山科ショッピングセンターの活性化」

中期経営計画 における取組	当計画期間においては、平成30年10月に「ラクト山科まちびらき」20周年を迎え、キーテナントとの賃貸借契約期限の到来という、この節目の時期を飛躍の機会と捉え、計画的なリニューアル等による更なる活性化、より地域に愛されるショッピングセンター作りを目指す。
当年度目標	当年度は、大丸退店跡区画のリニューアル工事の適正・安全な進捗管理を行い、予定どおり11月のリニューアルオープンを目指す。リニューアル工事期間中においては、通常営業区画へのスムーズな誘導案内によるお客様導線の確保や、広告媒体の充実を行うとともに、魅力的なアトリウム催事の展開等により商業施設としての活性化を図り、リニューアルオープンの成功につなげる。
当年度結果 (※)	

指標1	ラクトB棟「客数カウントシステム」による来館者数 (単位：万人)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		636		450		614	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	595	614	636	604	450		-	

指標2	テナント売上高（消費税抜き） (単位：億円)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	96		95		70		93	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	90	91	95	90	70		-	

(令和元年度単年度経営計画)

京都シティ開発(株)	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	-----------------------

(1)業務に関する取組

目標2「山科駅西駐車場及び山科駅西駐輪場における料金収入の増加・維持」

中期経営計画 における取組	山科駅前に立地する利便性の高い駐車場・駐輪場であることのPRの徹底、接客マナーの向上を図るとともに、サービスの向上につながる新料金の設定や、快適に利用していただくための施設の改修などを行い、料金収入の増加・維持を目指す。
当年度目標	山科駅西駐車場（月極）では、過年度から実施している複数台契約による割引料金制度、及び近隣不動産業者との提携による新規契約者紹介制度などのお得なサービスの周知・宣伝を強化し、満車を目指す。 山科駅西駐輪場では、お得で、小銭不要・スピーディな精算が可能なプリペイドカード・定期券の宣伝を強化し、利用台数の増加を目指す。
当年度結果 (※)	

指標1	山科駅西駐車場の契約台数（当月契約台数（収容台数：70台）を月毎に積算） (単位：台)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		815		820		820	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	813	801	815	784	820		—	

指標2	山科駅西駐輪場の年間延べ利用台数（収容台数：自転車＋バイク＝869台） (単位：台)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		280,820		281,070		281,320	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	280,560	280,559	280,820	278,250	281,070		—	

(令和元年度単年度経営計画)

京都シティ開発(株)	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	-----------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							単位:百万円/消費税抜き)
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	見込	予算	実績(※)	予算	実績	
売上高	1,858	1,850	1,677				
営業利益	190	172	△ 98				
経常利益	190	172	△ 88				
当期純利益	136	100	△ 63				
資産合計	-	-	-				
負債合計	-	-	-				
正味財産	-	-	-				
うち累積損益額	-	-	-				

目標「財務状況の管理強化」

中期経営計画 における取組	平成30年度中に、ラクト山科ショッピングセンターのキーテナントとの賃貸借契約期限の到来、指定管理者3施設の再選定と、当社の財務に大きく影響する事案が続くとともに、令和元年度に同ショッピングセンターにおいて大規模なリニューアルを計画していることから、財務状況が一時的に厳しくなることが見込まれ、特に資金及び収支状況の進捗管理を徹底する。最終年度においては、同ショッピングセンターのリニューアル後の将来に向けた財務基盤の確立年度として、財務の安定を目指す。
当年度目標	当年度は、リニューアルに伴うテナント賃料の大幅な減収、工事費用の負担により財務面で厳しい状況となることが見込まれる。これらの支出に充当するための借入金を予定しており、収支状況の把握及び進捗管理を徹底し、翌年度以降の財務の安定のための収益基盤作りに取り組む。
当年度結果 (※)	

指標	営業利益							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	85		190		△ 55		103	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	129	137	190	172	△ 98		-	

(令和元年度単年度経営計画)

京都シティ開発(株)	令和元年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	-----------------------

(3)組織に関する取組

目標「社員のスキル向上」

中期経営計画 における取組	会社主催による社員研修会の計画的な実施や、コンプライアンス、能力の開発・向上、安全・安心・サービスの向上などを目的とした外部の研修・講習会等の積極的な受講による法令遵守の徹底、資格取得奨励制度を活用した資格取得の推進により、社員のスキル向上を図る。
当年度目標	当年度は、秋のラクト山科ショッピングセンターにおける大丸跡区画のリニューアルオープンを控え、全社的に繁忙期となるが、前年度に引き続き、社員のスキル向上を図るため、社員研修会の実施、また、外部研修等の積極的な受講、資格取得奨励制度の活用を推進する。
当年度結果 (※)	

指標	外部の研修会・講習会等の受講延べ人数 (単位：人・回)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		50		50		50	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	55	79	50	77	50		—	

(4)その他の取組

目標「地域貢献に関する取り組み」

中期経営計画 における取組	地元の産官学民と連携・協働による活動として、安全安心防災体制の強化を図ることを目的とした「ラクト山科・安全安心防災ネットワーク連絡会」の事務局として防災訓練や普通救命講習、警察署・消防署による研修会の実施などに取り組む。また、地元産業「清水焼」のイメージアップと地域の活性化を目的とし、平成30年には第11回目の開催となる「やましな駅前陶灯路」実行委員会の事務局として地域のつながりを深める取組を行う。更に、地元団体が行う事業・イベント等への支援・協力、警察署・消防署の啓発活動への参加など、役員・社員ともに地域に貢献する取組を積極的に行う。
当年度目標	前年度に引き続き、「ラクト山科・安全安心防災ネットワーク連絡会」における訓練・研修会などを計画的に実施する。また、「第12回やましな駅前陶灯路」においては安全を最優先とした地域の皆様に楽しんでいただける催しとなるよう、事務局として産官学民の連携・協働を推進する。更に、積極的に、地元団体が実施する事業・イベント等への支援・協力をを行い、警察署・消防署の啓発活動に参加する。
当年度結果 (※)	

指標	「普通救命(AED)講習会」の実施による受講者述べ人数 (単位：人・回)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	30		20		30		20	
実績	見込	実績	目標	見込	目標	実績(※)	目標	実績
	30	47	20	25	30		—	